

消 防 災 第 421 号
平成 23 年 12 月 22 日

各 都 道 府 県 知 事 }
各 指 定 都 市 市 長 } 殿

消 防 庁 長 官

「消防団員入団促進キャンペーン」に基づく広報の推進について(通知)

各市町村における消防団員の入退団の実態を踏まえ、関係団体と連携して、昨年度に引き続き「消防団員入団促進キャンペーン」を実施することとし、平成 24 年 1 月から 3 月にかけて広報を積極的に展開することにより消防団員の確保の更なる推進を図ることとしました。

つきましては、下記の事項に留意の上、各都道府県及び指定都市におかれては、消防団の重要性を改めて認識いただき、広報が効果的に推進されるよう配慮されるとともに、貴都道府県内の市町村（消防団の事務を処理する消防本部又は一部事務組合等を含む。）に対して本通知の周知と消防団員の確保の更なる推進に向けた積極的な助言をいただきますようお願いいたします。

記

1 消防団員入団促進キャンペーンについて

消防団員の定年等による退団が毎年 3 月末から 4 月にかけて多い状況を踏まえ、退団に伴う消防団員の確保の必要があることから、退団集中時期前の 1 月から 3 月までをキャンペーン期間として位置付け、本期間中に「消防団員入団促進キャンペーン」を実施します。特に、消防庁では、ポスター・リーフレット・雑誌広告等を活用した積極的な広報を期間中に行います。

なお、地域の実情により入団促進時期が異なる場合にあつては、その時期にキャンペーン期間を位置付けるなど柔軟に対応願います。

2 消防団員入団促進キャンペーンにおける推進事項

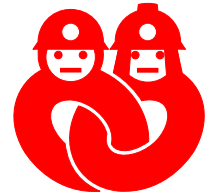
- (1) 消防団員の確保に当たっては、自治会や自主防災組織等とともに地域ぐるみの取組を進めていただき、特に、被雇用者、女性及び大学生等をも対象とした入団促進に配慮願います。
- (2) 消防団員募集について、各市町村における行政広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ等のあらゆる広報媒体を積極的に活用した広報を実施し、消防団員の入団促進を推進してください。

- (3) 本キャンペーン期間中に開催される各種イベント等において、ポスター、リーフレット等を活用した消防団員募集の広報に留意願います。
- (4) 広報車などを利用して巡回広報を実施し消防団員募集の広報を推進してください。
- (5) 消防団活動に協力又は支援した町会、団体又は事業所等に対しては、積極的に表彰・顕彰制度を活用し、協力体制の構築又はなお一層の連携強化を推進してください。

3 本キャンペーン期間中における消防団協力事業所表示制度の推進

消防団協力事業所表示制度については、『「消防団協力事業所表示制度」の実施について(平成 18 年 11 月 29 日付け 消防災第 427 号)』により、通知したところですが、本制度は、事業所として消防団活動に協力(従業員の入団促進、消防団活動への配慮等)することが、その地域に対する社会貢献として認められ、当該事業所の信頼性の向上につながることにより、地域における防災体制が一層充実されることを目的としたものです。

市町村等においては、本制度を積極的に導入して、本キャンペーンと併せ効果的に広報を実施するなど、入団促進を積極的に行っていただきますようお願いいたします。



「消防団協力事業所表示制度」
表示マーク

4 留意事項

本キャンペーン期間は、特に消防団員確保の重点時期として位置付けたものであり、消防団員の確保については、年間を通じて努めていただきますようお願いいたします。

5 その他

- (1) ポスター及びリーフレットについては、12月下旬を目途に配布予定です。活用方法等については、別添1を参考にしてください。
- (2) 本キャンペーン期間中に、消防団PRパネルを各都道府県等に貸与できますので活用してください。
- (3) 平成23年4月1日現在の消防団員の現況(確定値)については、別添2を参照してください。
- (4) 平成22年度の消防団員入団促進キャンペーンの実施状況については別添3のとおりです。
- (5) 全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況については、別添4のとおりです。

消防団員入団促進ポスター・リーフレットの活用方法等について

平成23年度消防団員入団促進キャンペーン期間において、消防庁作成のポスター（次ページ）・リーフレットをご活用いただくに当たり、以下のような活用方法等を参考として入団促進に努めていただきますようお願いいたします。ポスター・リーフレットは、管轄する消防団の事務局連絡先を記載して活用してください。

なお、この他にも効果的と思われる事例がございましたら、消防庁防災課消防団係までお知らせいただきますようお願いいたします。

ポスターの掲示依頼先の例

- 都道府県及び市町村の庁舎等、公民館、図書館、体育館等公共施設
- 自治会、町内会の掲示板
- 高等学校、大学、短期大学、専門学校の掲示板
- 駅の掲示板
- コンビニエンスストア、ガソリンスタンドの店頭
- 銀行の各支店、郵便局（ATM コーナー）
- 農業協同組合、漁業協同組合
- 消防団員の経営・勤務する事業所
- 災害時に応援協定等を締結している事業所
- デパート、スーパーマーケット等大規模小売店
- 映画館、劇場等

リーフレットの活用方法の例

- 都道府県及び市町村の庁舎等の窓口に配置、掲示
- 公民館、自治会集会所等の窓口に配置、掲示
- 公立図書館、体育館、プール等に配置、掲示
- デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストアの告知コーナーに掲示
- 出初式、地域の防災訓練や防災フェアで配布
- 駅前や商店街など街頭募集活動で配布

事業所に対する入団促進の働きかけの例

- 地域の地理や事情に精通した事業所に持参、入団促進の働きかけ
 - 大規模災害時に防災活動への協力を想定できる事業所に持参、入団促進の働きかけ
- ※ 商工労働部局や商工会議所・商工会と連携した取組を検討願います。

女性に対する入団促進の例

- 女子大学や短期大学の事務局・学生食堂・学生会館等に配置、掲示板に掲示
 - 女性の多い事業所、保健所、保育所、幼稚園、病院（看護師）等に持参、入団促進の働きかけ
- ※ 福祉部局、教育委員会と連携した取組を検討願います。

若者や大学生に対する入団促進の例

- 大学や専門学校の事務局・学生食堂・学生会館等に配置、掲示板に掲示
 - 自動車教習所の受付に配置
 - 成人式や学園祭、入学式等で配布
 - ガソリンスタンドの店頭に配置
- ※ 教育委員会と連携した取組を検討願います。

未来に繋がる笑顔。

消防団員のやりがいは、地域に暮らす自分自身が、
地域のために動き、身近な人の役に立てること。
そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い、
人としても大きく成長していけることにある。
例えば災害時には、地域の人々とも連携しあいながら、
一緒に乗り越え、さらにまた強い絆を育んでいく。
そうやって生まれた「絆」が何よりの宝物。

守りたい。地域の絆と、



[福島県いわき市消防団員と地域の皆さん]

あなたのちからで
救われる人がいる
**消防団員
募集**

消防団に関する詳しい情報は…

消防団

検索

<http://www.fdma.go.jp/syobodan/>

消防団員募集の手続き等については、各市町村ごとに定められていますので、
居住地(あるいは勤務地)の市役所・町村役場、または最寄りの消防署にお問い合わせください。

お問い合わせ先・電話番号

FDMA
住民とともに

消防庁

twitter [消防庁]

http://twitter.com/FDMA_JAPAN

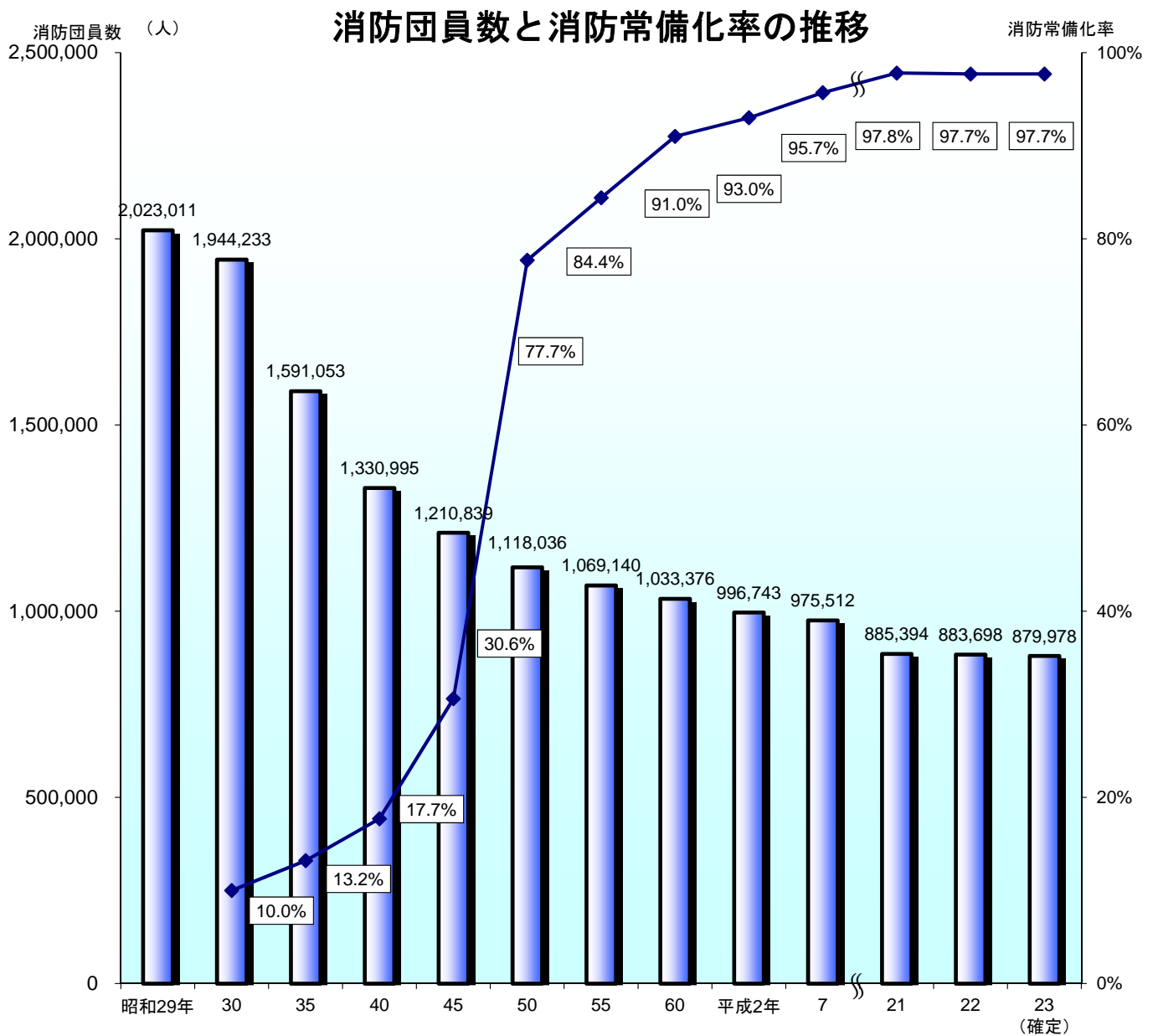
平成 23 年 4 月 1 日現在の消防団員数について<確定値>

※岩手県、宮城県、福島県は平成 22 年 4 月 1 日現在

<防災課消防団係>

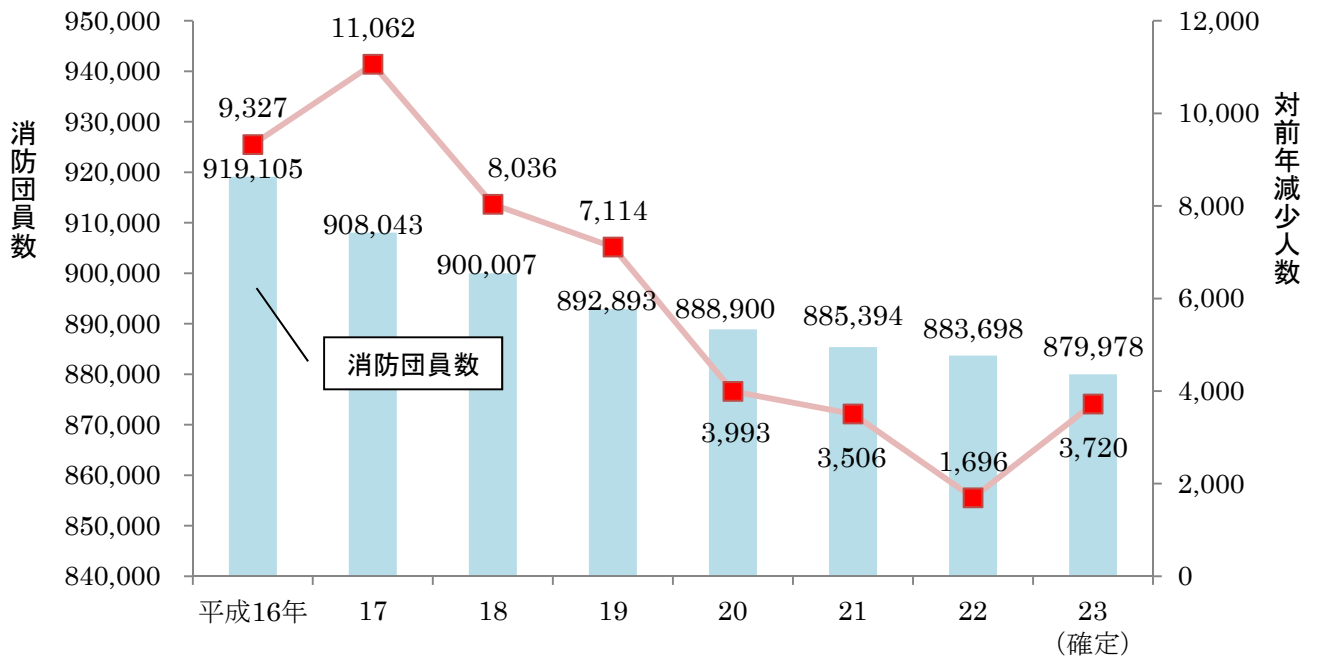
1 消防団・消防団員の現況

- ① 消防団数：2,263 団（全国すべての市町村に設置）
- ② 消防分団数：22,839 分団
- ③ 消防団員数：879,978 人（前年度より 3,720 人減少）



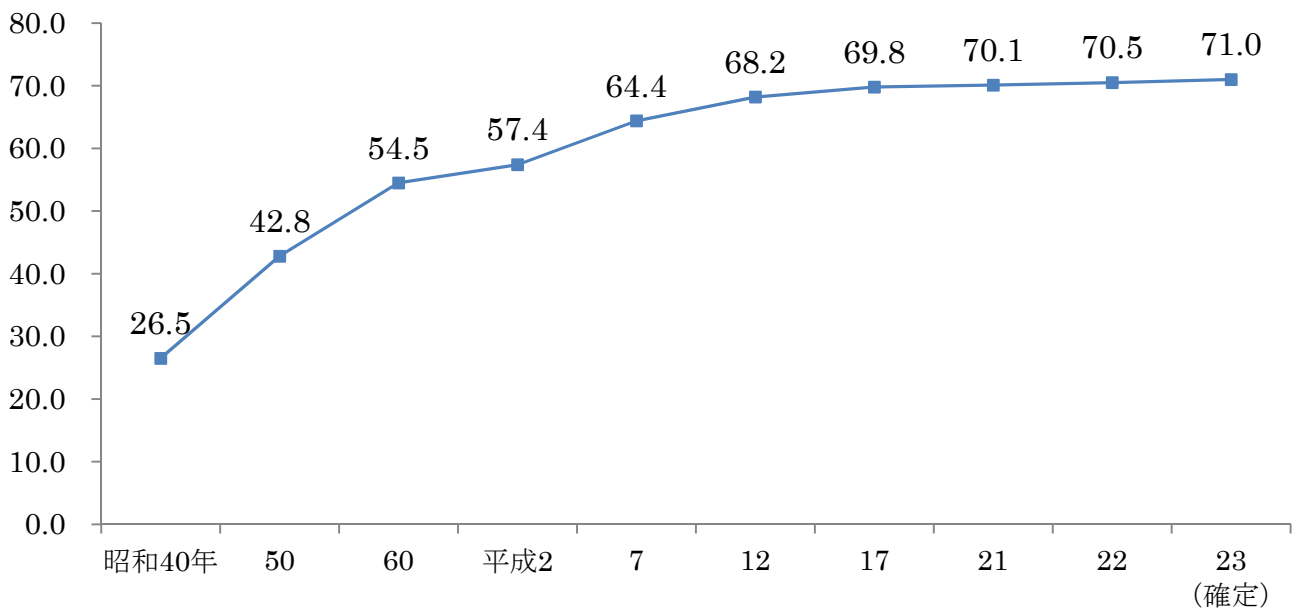
2 対前年減少人数は、平成17年をピークに年々小さくなっていったが、平成23年は3,720人減少している。

消防団員の対前年減少人数の推移



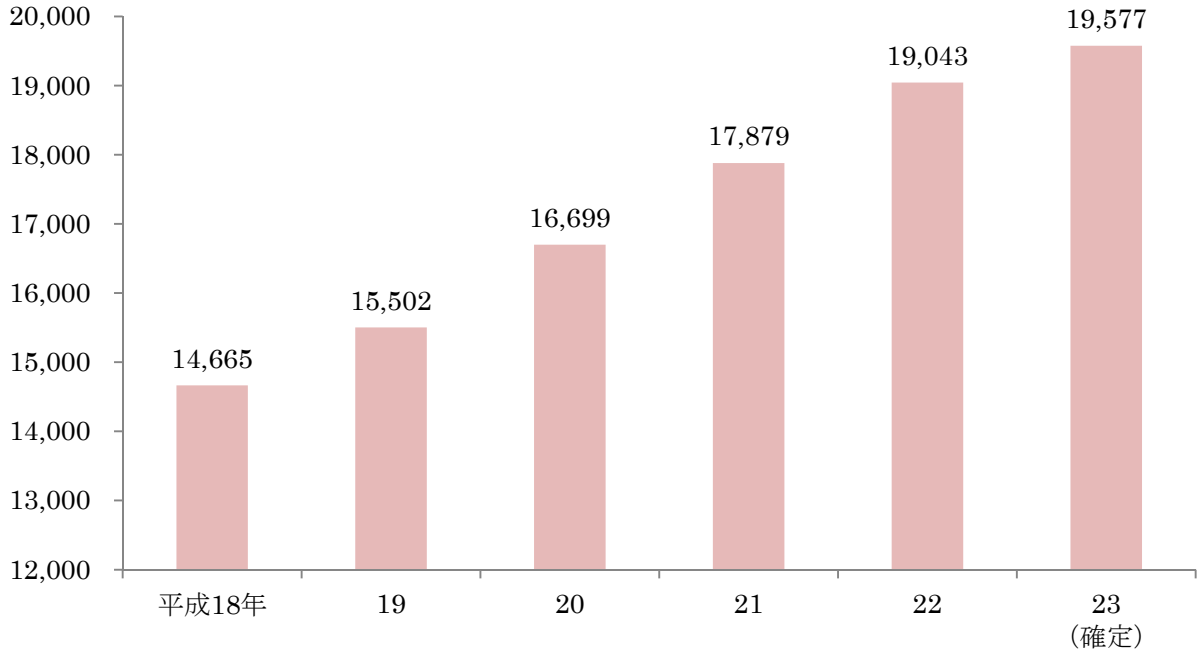
3 就業構造の変化により消防団員に占める被雇用者の割合が高くなってきており、被雇用者団員比率は71.0%となった。

被雇用者団員比率の推移



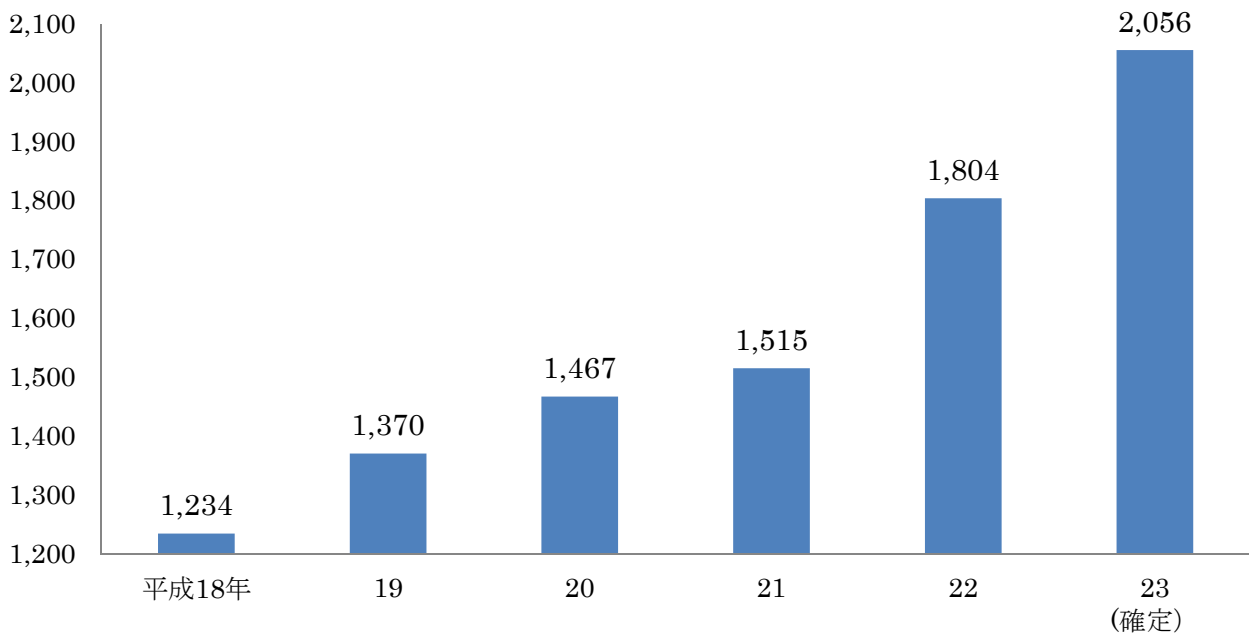
- 4 女性消防団員数は 19,577 人で全体の 2.2%であり、前年度より 534 人増加した。消防団員総数が減少する中でも、女性消防団員数は年々増加しており、5 年前の平成 18 年に比べ、1.3 倍に増加（4,912 人増加）した。

女性消防団員数の推移（過去 6 年間）



- 5 学生（専門学校生を含む）の消防団員数は 2,056 人であり、前年度より 252 人増加した。学生の消防団員数についても年々増加しており、5 年前の平成 18 年に比べ、1.7 倍に増加（822 人増加）した。

大学生団員数の推移（過去 6 年間）



都道府県別消防団員数

(単位:人)

都道府県名		平成23年4月1日現在確定値			平成22年4月1日現在確定値			増減		
		定数	実数	うち女性	定数	実数	うち女性	定数	実数	うち女性
1	北海道	28,711	26,287	1,869	28,791	26,244	1,849	▲ 80	43	20
2	青森	21,698	19,830	415	21,694	19,954	398	4	▲ 124	17
3	岩手	26,488	23,420	394	26,488	23,420	394	0	0	0
4	宮城	23,651	21,681	442	23,651	21,681	442	0	0	0
5	秋田	20,166	17,875	199	20,022	18,028	176	144	▲ 153	23
6	山形	27,407	26,046	330	27,407	26,090	312	0	▲ 44	18
7	福島	37,180	35,340	171	37,180	35,340	171	0	0	0
8	茨城	26,302	24,281	471	26,248	24,542	462	54	▲ 261	9
9	栃木	15,896	15,022	112	15,760	15,087	104	136	▲ 65	8
10	群馬	12,826	11,918	58	12,810	12,017	57	16	▲ 99	1
11	埼玉	15,529	14,271	411	15,449	14,271	390	80	0	21
12	千葉	29,018	27,138	419	28,972	27,353	426	46	▲ 215	▲ 7
13	東京	26,484	24,472	2,461	26,358	24,597	2,411	126	▲ 125	50
14	神奈川	20,071	18,356	993	20,120	18,497	1,012	▲ 49	▲ 141	▲ 19
15	新潟	41,236	39,094	545	41,369	39,362	525	▲ 133	▲ 268	20
16	富山	10,140	9,618	392	10,140	9,712	397	0	▲ 94	▲ 5
17	石川	5,727	5,329	136	5,725	5,317	132	2	12	4
18	福井	5,906	5,656	172	5,799	5,560	122	107	96	50
19	山梨	16,651	15,398	46	16,628	15,546	32	23	▲ 148	14
20	長野	38,033	36,261	866	38,697	36,540	854	▲ 664	▲ 279	12
21	岐阜	22,452	21,212	338	22,436	21,143	342	16	69	▲ 4
22	静岡	22,459	21,115	291	22,209	21,136	250	250	▲ 21	41
23	愛知	25,537	23,991	493	25,523	24,017	459	14	▲ 26	34
24	三重	14,613	13,964	371	14,438	13,848	350	175	116	21
25	滋賀	9,763	9,342	184	9,755	9,393	182	8	▲ 51	2
26	京都	19,800	18,392	531	19,944	18,283	516	▲ 144	109	15
27	大阪	11,030	10,539	181	10,981	10,544	183	49	▲ 5	▲ 2
28	兵庫	45,753	44,187	334	46,877	45,026	318	▲ 1,124	▲ 839	16
29	奈良	9,034	8,714	226	9,117	8,825	222	▲ 83	▲ 111	4
30	和歌山	12,559	11,954	178	12,582	11,999	170	▲ 23	▲ 45	8
31	鳥取	5,439	5,168	131	5,451	5,194	133	▲ 12	▲ 26	▲ 2
32	島根	13,476	12,690	284	13,629	12,723	272	▲ 153	▲ 33	12
33	岡山	30,404	28,998	466	30,358	29,178	423	46	▲ 180	43
34	広島	23,807	22,439	407	23,721	22,504	411	86	▲ 65	▲ 4
35	山口	14,710	13,547	387	14,606	13,639	385	104	▲ 92	2
36	徳島	11,817	11,105	179	11,770	11,026	132	47	79	47
37	香川	8,088	7,695	89	8,075	7,669	70	13	26	19
38	愛媛	22,092	20,852	569	22,100	20,909	575	▲ 8	▲ 57	▲ 6
39	高知	8,823	8,204	245	8,760	8,165	235	63	39	10
40	福岡	26,862	25,409	765	26,852	25,382	748	10	27	17
41	佐賀	20,472	19,549	389	20,412	19,678	400	60	▲ 129	▲ 11
42	長崎	22,814	20,711	238	22,772	20,854	247	42	▲ 143	▲ 9
43	熊本	37,117	34,774	603	37,097	35,078	576	20	▲ 304	27
44	大分	17,021	15,817	193	17,024	15,902	202	▲ 3	▲ 85	▲ 9
45	宮崎	16,051	15,139	297	16,335	15,206	287	▲ 284	▲ 67	10
46	鹿児島	16,558	15,566	191	16,548	15,594	188	10	▲ 28	3
47	沖縄	1,859	1,612	115	1,758	1,625	101	101	▲ 13	14
合計		939,530	879,978	19,577	940,438	883,698	17,879	▲ 908	▲ 3,720	534

※岩手県、宮城県、福島県は平成22年4月1日現在

平成22年度の消防団員入団促進キャンペーンの実施状況

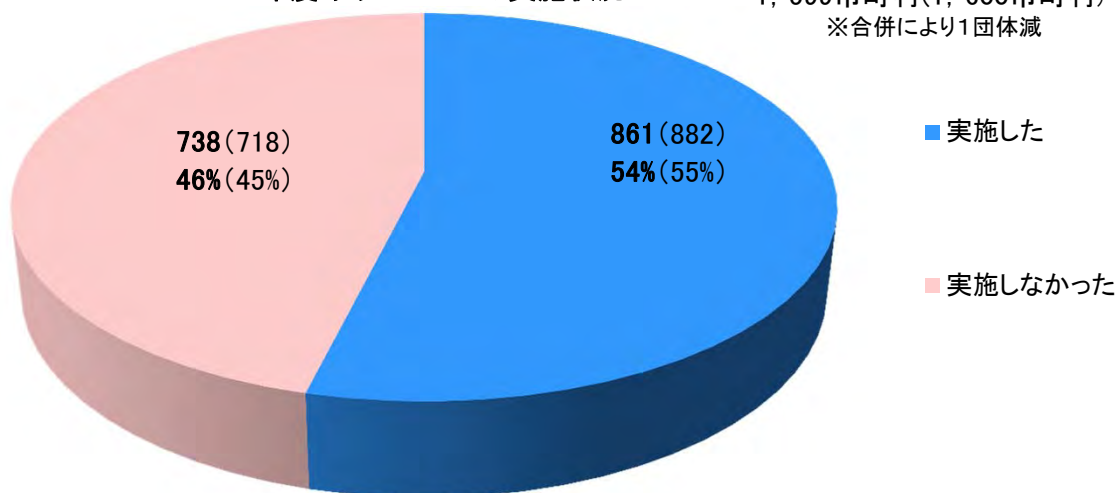
別添3

◇「消防団員入団促進キャンペーン」の事業内容

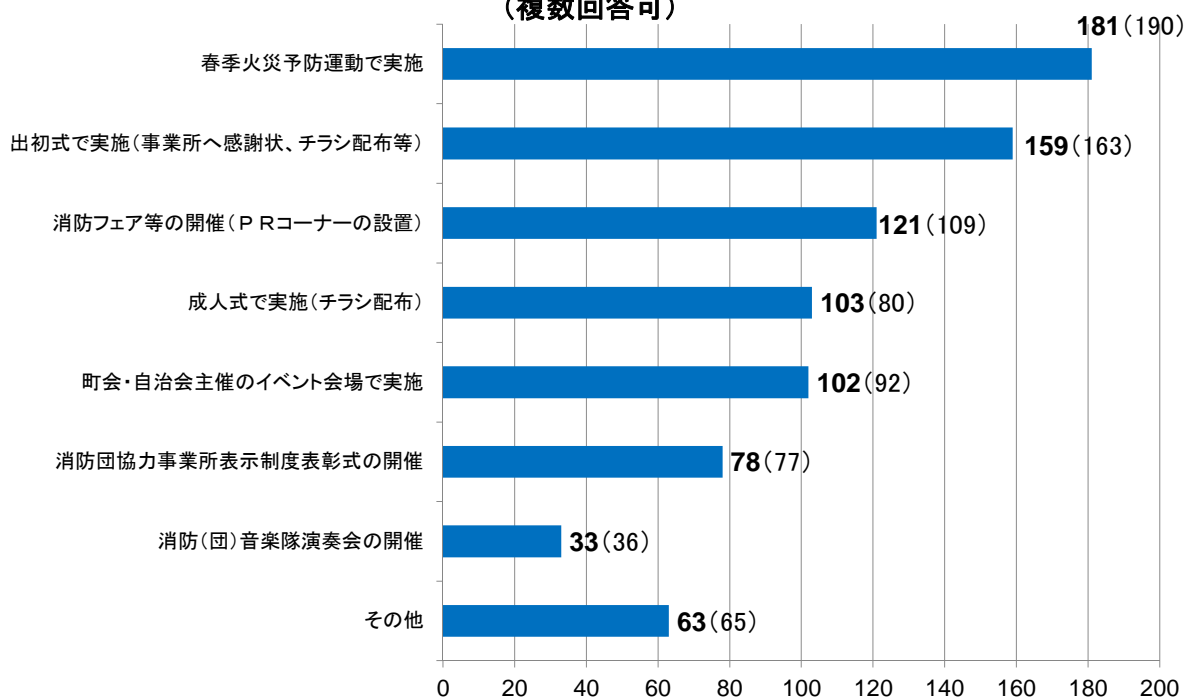
※東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県については調査対象から除いている。
 ※カッコ内の数字は、平成21年度のもの(但し、岩手県、宮城県及び福島県を除いている。)

22年度キャンペーンの実施状況

1, 599市町村(1, 600市町村)
 ※合併により1団体減



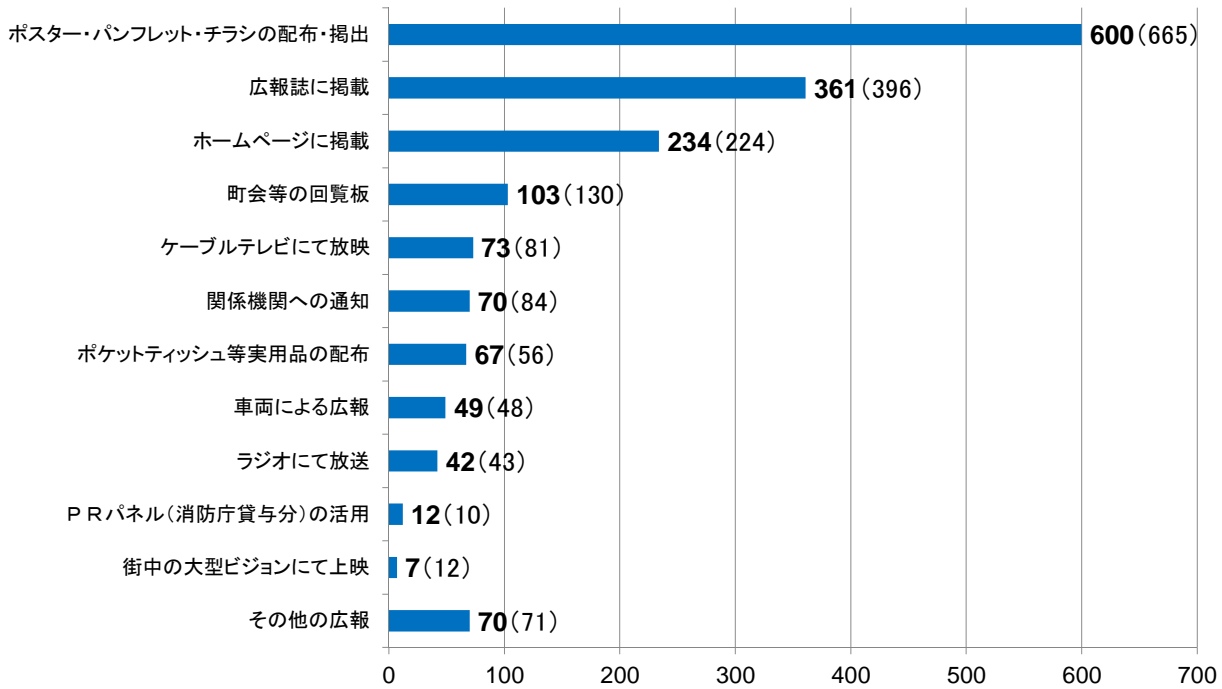
イベント等の概要 (複数回答可)



【例】

- ・防火管理講習で実施(青森県青森市)
- ・花火大会の際にメッセージ花火打ち上げ(栃木県大田原市)
- ・お祭りのパレード参加(埼玉県飯能市)
- ・街頭募集活動、マラソン大会会場(東京消防庁)
- ・庁舎ロビーにてコーナーを設け、パンフ等を置いて広報した(東京都多摩市)
- ・市民が多く参加するウォーキングイベントに女性団員が参加し、法被・袴を身に付け、パンフレットの配布を行い、PR活動及び女性団員入団促進活動を実施(新潟県小千谷市)
- ・春季消防訓練時、表彰伝達式で総務省消防庁消防団協力事業所認定表示証を交付(富山県黒部市)
- ・消防団員が自治会、学校等のイベントで消防団入団促進を実施(三重県桑名郡木曾岬町)
- ・役場ロビーでの活動写真等の掲載による入団促進(佐賀県杵島郡白石町)
- ・消防団、分団めぐり開催(沖縄県石垣市)

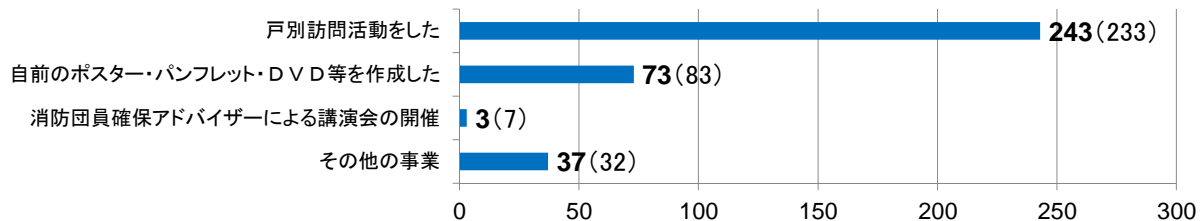
広報手段(複数回答可)



【例】

- ・救急講習時に入団の促進を啓発(北海道美唄市)
- ・事業所に出向き説明会実施(北海道深川市)
- ・市街地の電光掲示板・防災用メッセージ表示自動販売機にて、入団募集広報の実施(北海道瀬棚郡今金町)
- ・「消防団員募集」懸垂幕の設置(群馬県邑楽郡大泉町)
- ・「ホートレス戸田」施設内のオーロラビジョンにて、火災予防運動期間中の広報と併せて団員募集に係る映像を上映(埼玉県戸田市)
- ・駅前電光掲示板へ団員募集広報掲示・市役所へ団員募集のぼり設置(千葉県茂原市)
- ・各分団が独自に、ポスターを掲示すると共に該当家庭を訪問し、団員募集を実施した。(千葉県富里市)
- ・携帯電話の情報提供サービスを活用し団員募集のメールを配信(和歌山県伊都郡高野町)
- ・消防団員の個別訪問による火災予防啓発チラシ配付時に募集活動(和歌山県海草郡紀美野町)

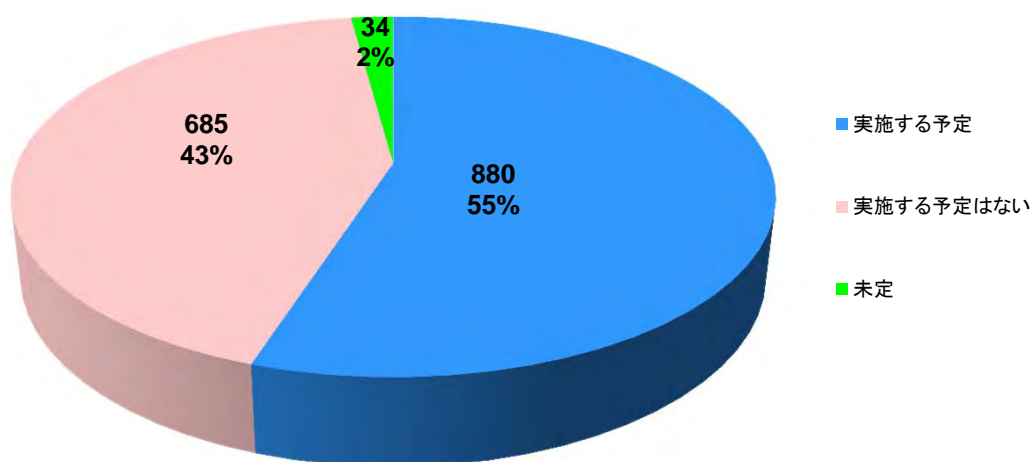
その他事業(複数回答可)



【例】

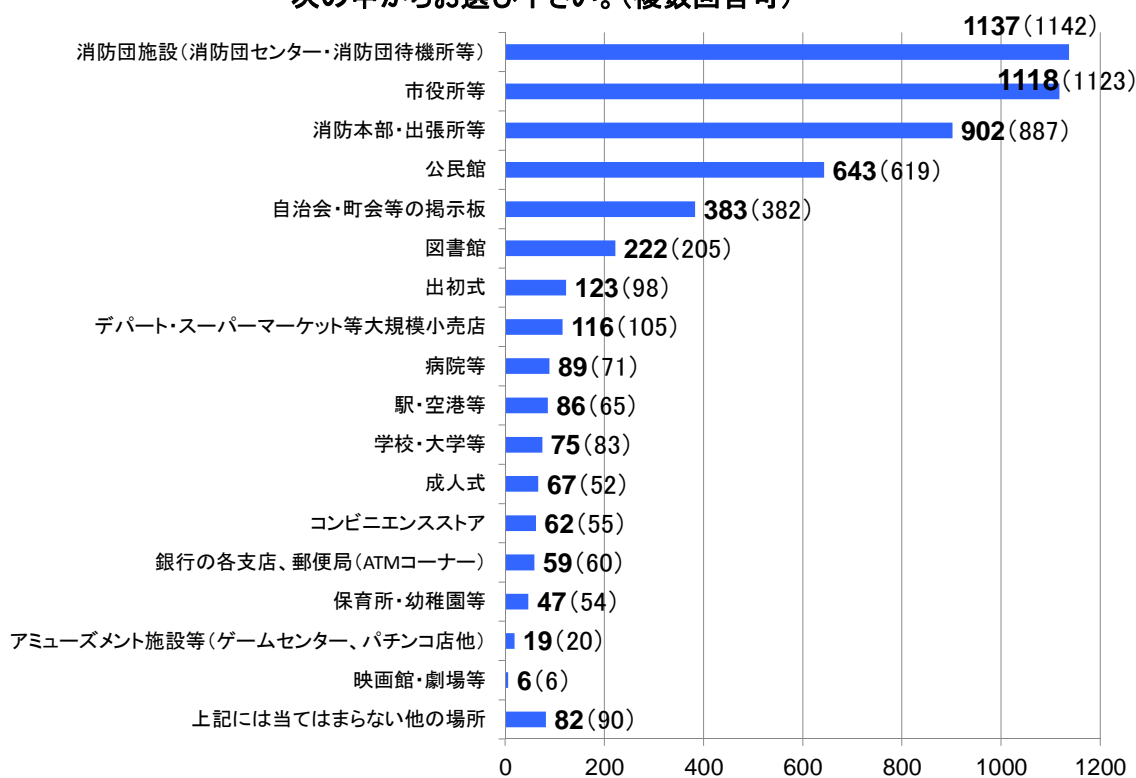
- ・女性消防団員入団説明会(北海道磯谷郡蘭越町)
- ・行政区長への協力依頼(群馬県邑楽郡大泉町)
- ・高岡市消防団協力事業証交付式の実施(富山県高岡市)
- ・平成24年度から入札時において消防団協力事業所を対象とした優遇制度を実施(富山県黒部市)
- ・県職員による商工会での消防団活動にかかる企業理解説明会(石川県河北郡津幡町)
- ・大学生団員のケーブルテレビ出演(島根県浜田市)
- ・町広報誌に特集を組んだ。(神奈川県愛甲郡愛川町)
- ・回覧等を利用(佐賀県西松浦郡有田町)
- ・消防団幹部による勧誘活動を実施した(宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町)

23年度キャンペーンの実施予定



◇ポスターの活用方法及びパンフレットの配布について

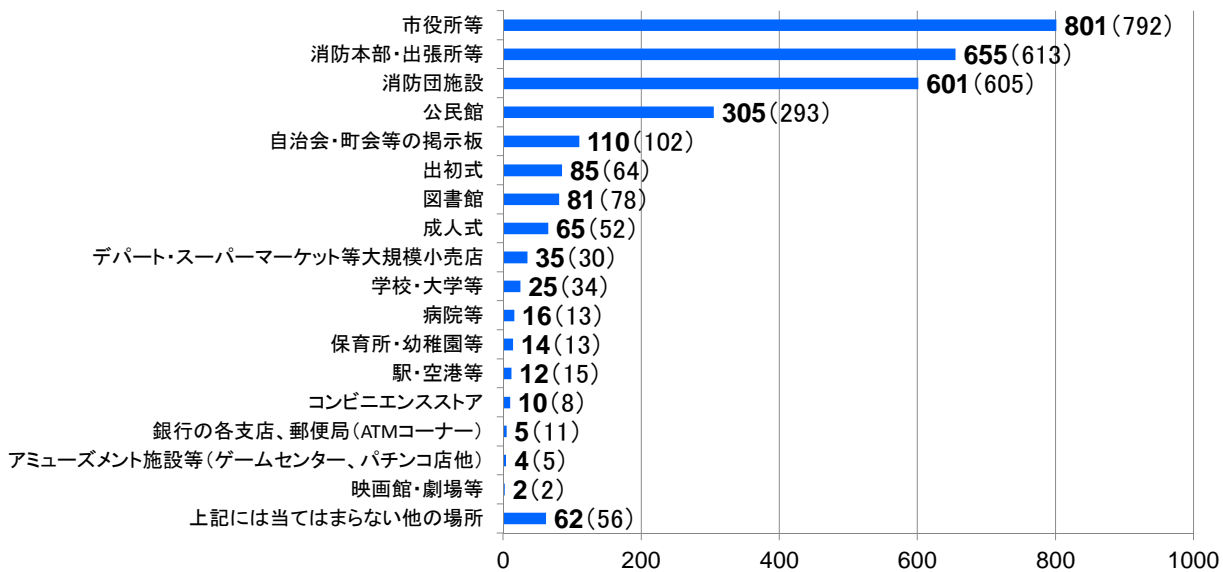
どのような場所にポスターを掲示していますか
次の中からお選び下さい。(複数回答可)



【例】

- ・農協、ガソリンスタンド、自動車整備工場等(青森県上北郡おいらせ町)
- ・消防操法大会会場(秋田県鹿角郡小坂町)
- ・商店街(茨城県北相馬郡利根町)
- ・旅館・ホテル等(栃木県那須塩原市)
- ・高速道路SA・PA、道の駅等(千葉県千葉市)
- ・自動車学校、消防団協力事業所(新潟県新潟市)
- ・商工会議所(愛知県春日井市)
- ・町体育館(宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町)

どのような場所にパンフレットを配布していますか次の中から
お選び下さい。(複数回答可)

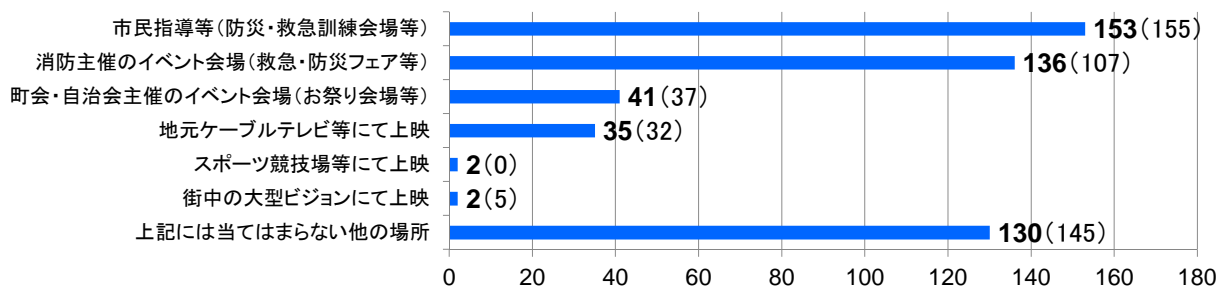


【例】

- ・町民祭の消防コーナー(青森県北津軽郡板柳町)
- ・地区等のイベント会場でキャンペーンの実施(群馬県太田市)
- ・新入団勧誘時に手渡し(群馬県利根郡昭和村)
- ・市が主催する催し物の防火啓発コーナー(埼玉県新座市)
- ・分団に配布し、各分団が実施する勧誘活動、地域で行われる諸行事にてPR(鳥取県米子市)
- ・市主催の「坂出市生涯学習まちづくり(通称:まなとピア)」イベント会場(香川県坂出市)
- ・自治会回覧等に併せて配付(長崎県北松浦郡佐々町)
- ・入団可能な青年がいる世帯(佐賀県唐津市)

◇DVDの活用について

どのような場所で活用(上映)していますか(複数回答可)



【例】

- ・消防団員研修会にて上映(北海道赤平市ほか)
- ・町民祭の消防コーナー(青森県北津軽郡坂柳町)
- ・入団対象者に貸し出し(新潟県加茂市)
- ・自治会・町内会役員・組長等の会議の場(静岡県榛原郡吉田町)
- ・希望する分団に貸し出し自治会長会議等で上映(鳥取県米子市)
- ・幹部会で上映(高知県長岡郡大豊町)
- ・幼稚園・保育所の消防訓練等(長崎県対馬市)
- ・消防署で中学生の職場体験学習の一環として活用(千葉県長生郡6町村)
- ・女性消防団定例会議(茨城県北相馬郡利根町)

全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況①

◇消防庁「消防団LIVE2011」の開催

別添4

1月から3月の入団促進キャンペーンの一環として、次世代を担う消防団員を確保すること等を目的とし、地元大学生と連携して全国各地で「大学生の消防団シンポジウム」を開催しました。(1,082名が来場)

■開催場所

- ・愛媛県松山市 愛媛大学 南加記念ホール
- ・静岡県富士市 富士常葉大学 G-101講義室
- ・北海道札幌市 ロイトン札幌 ロイトンホール
- ・奈良県奈良市 奈良県新公会堂 能楽ホール

■内容

- ・現役学生消防団員による活動報告
- ・現役学生消防団員パネルディスカッション
- ・チャリーディング
- ・よしもと芸人によるお笑いステージ
- ・よしもと芸人、消防団員参加による「〇×クイズ」と「AED体験講習」

⋮



AED講習の様子



会場内の様子

全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況②

◇消防庁 ～企業と地域住民の“絆”をつくる地域貢献活動～

消防団員の約7割が被雇用者であるという現状から、事業所における消防団活動への協力が必要不可欠であります。そのため、事業所等の消防団への協力内容について事例紹介等を通じて、事業所等に対して消防団活動への理解を深めてもらうこと等を目的とし、地元企業等と連携して「事業所等の消防団シンポジウム」を開催しました。

■開催場所

- ・岐阜県恵那市 恵那文化センター大ホール
- ・島根県松江市 くにびきメッセ 小ホール

■内容

- ・地元消防団員による活動発表
- ・地元企業と消防団パネルディスカッション
- ・恵那市消防団協力事業所表示証交付式

⋮



当日のプログラム
(消防団シンポジウム in 松江)



募集チラシ
(消防団シンポジウム in 恵那)



消防団員によるフリートークの様子



パネルディスカッションの様子

全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況③

◇愛知県 瀬戸市

瀬戸市独自の消防団PRチラシを作成し、各地域の防災訓練及び式典、祭事などで配布すると共に、瀬戸市消防団では、「ガンバレ消防団応援事業所」制度を活用し、随時消防団PR、消防団員募集活動を行っております。

※「ガンバレ消防団応援事業所」とは、市内の事業所や販売店の皆様が、応援事業所として消防団員に各種サービスや割引等の提供を行ったり、団員募集ポスター、団員募集パンフレットを事業所内に掲出、配布する など、様々な形で消防団を応援していただく事業所のことです。

ガンバレ消防団応援事業所

私たちは、「消防団」を応援しています。

ガンバレ 消防団 応援事業所

消防団とは…

どんな活動をするの？
 災害が発生した場合には、消防隊と連携して火の消火や救助・搬送活動を行い、住民の安全を守る。
 また、普段は防災訓練に関する訓練を行うほか、地域の防火・防犯活動に貢献し、地域自治体の防災・防犯活動の推進に貢献し、防災意識の向上を図る。また、地域の防災意識の向上を図るため、幅広い活動を行っています。

消防団員の身分は？
 消防団員に任命されると非常勤特別職の地方公務員となります。また、瀬戸市市民登録が完了した者に限り、消防団員としての身分が認められます。

待遇や補償は？
 活動を行うための制服、活動費が算入されます。また、団員に依りて専任勤務が支給され、火災・災害現場に出動したとき、活動中に発生した火災・災害による損害は、火災・災害現場に依りて、公的により補償・ケアが受けられます。また、火災・災害現場に依りて活動中に発生した損害は、火災・災害現場に依りて補償が受けられます。

入団資格は？
 瀬戸市内に在住または通勤しており、「18歳以上の心身ともに健康な方」で、職業は問いません。
 ※地元地域のために力となりますか！
 誰かを「守る」よこがあなたを待っています。

お問い合わせ
 瀬戸市消防本部 消防課 消防団担当
 〒485-0953 愛知県瀬戸市南瀬戸111番地
 E-mail: shobohorbu@city.seto.lg.jp
 ☎ (0561) 85-0438 (直通電話)
 http://www.city.seto.aichi.jp/soaki/firedep/

消防団は消火活動だけではありません。
 地域のため、市民のため…様々な活動を通じて安全なまちづくりを行っています。

1 消防団赤バイ隊
 平成18年に愛知県内初の「消防団赤バイ隊」を編成しました。赤バイ隊は、消防車の緊急が難しい場所等に機動性を発揮し、市民の安全確保に寄与する活動が主たる任務となっています。普段は、観閲式などの各種行事での出陣を機とし、消防団活動の向上と市民との関係強化を図るべく活動の機会を創出しています。

2 出初式
 無火災・無災害を祈念して、毎年1月に行われます。当日は、瀬戸市の消防団員が一堂に集り、分団別や各分団の活動を行います。

3 観閲式
 消防団員の誇りとして活躍する瀬戸市消防団員が一堂に集り、分団別や各分団の活動の様子を、消防団員の頑張りを披露します。

4 女性消防団員
 応急手当の普及指導のり、お年寄りの防火指導など、「子育て」や職域からの活動を中心に、安全なまちづくりを目指し、女性ならではの視点とや配慮を活かした活動を行っています。

ガンバレ 消防団 応援事業所

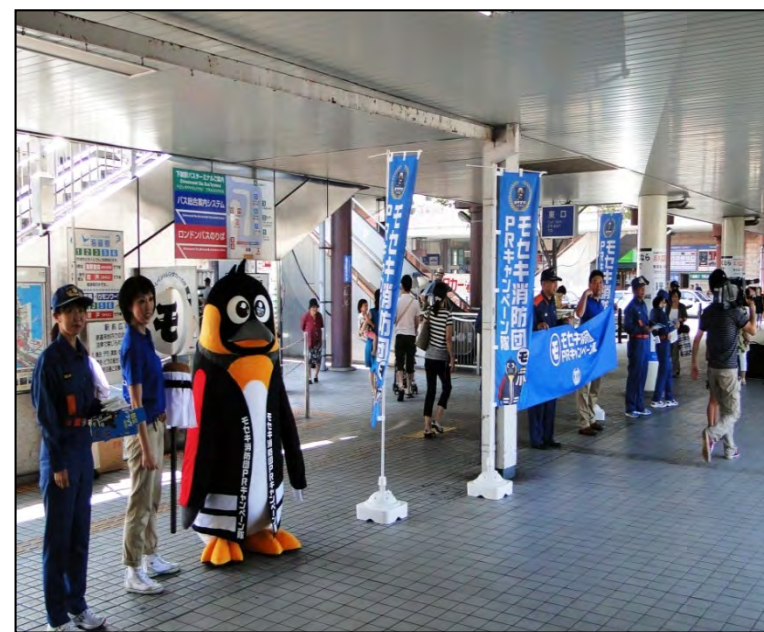
全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況④

◇山口県 下関市

平成23年から、地元消防団のPR活動を民間(イベント会社)に業務委託し、官民一体となってスタートさせました。

マスコットの「モセキ君」は、市内の夏祭り会場等において、子ども達から大人まで大人気です。

本PR活動は、平成24年3月末日まで実施し、キャンペーン隊が各企業や大学、幼稚園等を訪問したり、様々なイベントに参加して活動していきます。



全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況⑤

◇神奈川県 川崎市

川崎市宮前消防団では、消防団員確保のため、独自のPRポスターを地元川崎フロンターレの協力により作成し、市内公共施設への貼りだし、町内会・自治会等への配布の他、駅の電光掲示板による広報等を実施しています。

今後も各種イベント等において、消防団確保に向けて積極的に掲出を行います。



全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況⑥

◇兵庫県 三木市

市立志染町公民館で開催された文化祭会場で、志染地区消防団が「消防団ふれあいコーナー」を開設し、消防団の役割や活動状況など、パネル展示し、来場者に消防団をアピールしました。

併せて入団促進ポスターを掲示し、消防団員の入団促進を図りました。



初期消火を実体験



住宅用火災警報器の説明を聞いてくれた方への、消防団のおもてなし

全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況⑦

◇高知県 高岡郡梶原町

平成23年3月17日(木)、梶原町長室で、「消防庁消防団協力事業所表示証交付式」が行われ、矢野梶原町長より、認定された町内6事業所に対し、表示証を交付しました。



全国の消防団員入団促進キャンペーン実施状況⑧

◇岐阜県 可児市

平成23年1月9日、可児市消防出初式が福祉センターでおこなわれました。

式典では、表彰状の伝達・授与に続き、市長の式辞、団長による訓示がありました。

その後は会場を移し、観閲や市中行進、一斉放水が行われました。



